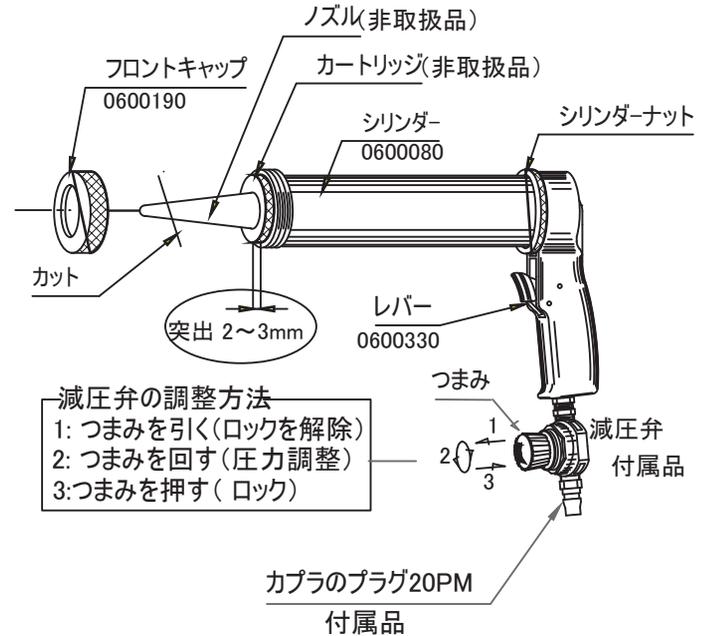


この度は当社の製品をお買い上げ頂き誠に有難うございます。

**警告**

安全にご使用頂くために  
最後までよくお読み下さい。

1. 準備中はカプラの連結を外す  
カートリッジ材の脱着、洗浄、分解の際は必ずカプラの連結を外して下さい。
2. エアーホース  
空気圧力用、耐圧 2MPa(20kgf/cm<sup>2</sup>)以上のものをお使い下さい。  
定期的な点検し、異常が認められた時は新しいものと交換して下さい。
3. エアーホースの接続  
接続金具、ホース止め金具は強靱なものを用い、エアが漏れないように締付けて下さい。
4. エアの圧力  
0.6MPa(約6kgf/cm<sup>2</sup>)以下の圧力で使用して下さい。
5. エアの開通  
レバーに指や、物が触れていない事を確認した後に行って下さい。
6. レバーの操作  
必ずフロントキャップを確実に取り付けて安全を確認の上、  
レバーを引いて下さい。 人には絶対に向けないで下さい。
7. 保護具の着用  
作業時は必ず保護メガネを着用して下さい。
8. 保守、点検  
ネジの焼付け防止の為、シリンダーを取付の際はネジ部にグリスを塗布して下さい。ハンドルは回転させないで下さい。
9. 保管  
カプラの連結を外し、湿度が低く、関係者以外の手の届かない所に保管して下さい。
10. 分解、調整  
ハンドル部の分解、調整についてはメーカーにお申し付け下さい。  
尚、減圧弁を取り外される時は、ハンドル下部のネジ(黒)が一緒にはずれ、  
ハンドル内部の部品が散乱する恐れがありますのでご注意下さい。



《使用方法》

1. カートリッジの保護膜を針金等で突き破ります。
  2. ノズルを適当な位置でカットし、カートリッジに装着します。
  3. フロントキャップを左に回して取り外します。
  4. カートリッジをシリンダーの中に入れます。
  5. シリンダーの長さを調節します。  
シリンダーナットを緩め、カートリッジの端面がシリンダーより2~3mm  
突出するようにシリンダーを回して調節します。  
調節後はシリンダーナットを締め付けます。
- (注) 調節が悪いとエア漏れ、或いはフロントキャップの締りが悪くなり危険です。
6. フロントキャップを締め付けます。
  7. エアーホースのカプラを連結します。
  8. レバーを引くと射出します。レバーは一杯に引いてください。  
途中で停めると排気口よりエアが漏れます。
  9. 射出速度を調節します。  
減圧弁のつまみを引き、右に回すと速く、左に回すと遅くなります。  
調節後はつまみを押ししてロックします。
  10. 作業中はハンドルを回転させないで下さい。  
(シリンダーがはずれなくなる恐れがあります。)
  11. 射出終了後はカプラの連結を外します。
  12. 空の容器を捨てます。
  13. 作業終了後は、ガンの汚れた部分を清掃して下さい。

《用途》

330mlカートリッジ入りシーリング材等の射出作業

《仕様》

型式	摘要カートリッジ寸法			全長 mm	質量 kg	使用圧力 MPa	エアース 内径mm	ホース取付 口金 Rc
	容量ml	外径mm	長さmm					
YPG-55	330	50	210~230	230	0.7	max,0.6	6.3	1/4

付属品

減圧弁(本体組付)、ニップル(本体組付)、カプラプラグ20PM

《準備》

1. エアコンプレッサ 使用圧力=max,0.6MPa  
流量=毎分射出量X(使用圧力+1)X毎分レバー回数
2. エアース 耐圧2MPa以上 内径6.3mm
3. 市販のカプラ用ソケット20SHをご用意下さい。
4. 接続

